

第4回吉野町小中一貫教育校開校検討委員会 議事要旨（案）

日 時	令和3年3月18日（木）午後7時～午後8時
場 所	吉野町中央公民館 大ホール
出席者	別紙名簿のとおり

1. 開会
2. 教育長挨拶
<ul style="list-style-type: none"> ・いよいよ施設一体型の小中一貫教育校開校まであと一年となった。私が、平成28年の5月に教育長に就任させて頂いた時、前教育長の上平先生からこれから小中一貫教育が大事だと話があり小学校目線で小学校・中学校の先生が協同授業をすることが大事だという話があった。平成28年度から小学校6年生において小学校と中学校の先生が協同授業をした。1年目は、音楽と理科。2年目からは、今後小学校6年生では、英語科になっていくこともあり英語を中心に協同授業を重ねてきた。この取組が小中一貫教育校の魅力ある教育の柱のひとつである英語科教育に結び付く。 ・7月21日に第1回開校検討委員会を開催して頂いた。今日までの開校検討委員会の間に『校章』『校歌』『校名』のこと等ご審議を頂く中で吉野町の小学校・中学校が1つになって9年間を見通した教育環境を3回のご審議の中で創って頂いた。今日もよろしく願います。
3. 委員長挨拶
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中ですのでできるだけ短時間で終了させて頂きたい。私の挨拶は省略させて頂く。
4. 審議案件
(1) 「校章」について
<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「校章について」資料1～2により報告、提案。 <p>(委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2つの校章について事務局の方からアンケートの結果を報告。小学校の校章をベースにした1案と中学校の校章をベースにした2案、どちらにするか子ども達にとって甲乙つけがたいと感じている。どちらになっても子ども達に歓迎されるものであろうと感じている。 この委員会で審議したい。できるだけ今日決定したい。多数決で決定したいと提案する。 →全員異議なし。 ・挙手で多数決をとることを提案。 第1案（小学校の校章をベース）・・・8名 第2案（中学校の校章をベース）・・・15名 <p>(委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どちらも歓迎される桜をベースにしたすばらしい校章である。この場合は、多数決で

第2案の中学校の校章をベースにした新しい『吉野さくら学園』の校章ということで決定させて頂く。よろしく願います。

(2) 「通学方法」について

(事務局)

「通学方法について」資料4により専門部会の報告。

- ・今後、住民票の移動などで子どもの人数が変動するため、新たなバス停や無くなるバス停もあるため今は、素案という形とし、今後見直しを掛け事務局中心に調整したいと考えている。
- ・今回の協議をもって素案を完了させて頂きたい。今後、現行の運行委託会社と詳細な運行ルート協議や委託料の協議を進めたいと考えているため本日もご審議をお願いしたい。

→全委員、意義なく素案として承認。

(委員長)

- ・子どもの人数など流動的であるため、今後、教育委員会事務局とPTAと協議しながらどこかのPTAの検討部会等に位置づけて実態にあったバスの運行を進めていってほしい。

(3) 「PTA組織」について

(松尾副委員長)

「PTA組織」について資料3により専門部会の報告。

→全委員、意義なく基本的なPTAの規約・組織として承認。

(委員長)

- ・詳細については、来年4月1日より軌道に乗っていくために、見直しが出てきた場合は、随時専門部会を開き修正などしていく。

5. 報告案件

(4) 次回開催及び今後のスケジュールについて

(事務局)

「次回開催及び今後のスケジュール」について資料5より説明。

- ・課題となっている6つの審議案件のうち本日までに5つ承認頂いた。残りは、制服の審議のみとなる。制服については、専門部会で検討し、次回5月中旬ぐらいに、予定している開校検討委員会に審議して頂くようになるので委員の皆様ご協力願います。
- ・第5回吉野町小中一貫教育校開校検討員会すべて課題の審議を終える。
- ・正式な決定については、教育委員会承認、町長部局、町部局で承認を経て決定となる。
- ・『校名』『校歌』『校章』については、最終の開校検討委員会を待たずに決定手続きをとり、町民の皆様に公表するが委員の皆様よろしいか。

(委員長)

→全委員、意義なく承認。

6. その他

特になし

7. 閉会挨拶〈副委員長〉

- ・ P T A組織について報告したが、本来なら保護者の方々にご意見を聴取したりする時間をとればよかった。コロナ禍ということもあり制約された中ではあったが、委員の先生方には、積極的なご意見いただき今日の委員会に提案させて頂けた。ありがとうございました。
- ・ ひとつずつ会を重ねていき、教育一貫校がスタートしていく、土台作りが行くんだということが改めて感じている。
- ・ これからも次回の会議を含め、皆様体調管理に気を付け明るい思いで皆様と頑張っていきたい。ありがとうございました。